

令和8年度 学校評価書 (計画段階・実施段階)

特10

福岡県立福岡つくし特別支援学校

自己評価					学校関係者評価	
学校運営計画(4月)				評価(総合)		
学校運営方針		個々の能力を最大限に引き出し、地域資源の活用や関係機関との連携・協働による体験活動等を通して、社会において主体的にたくましく活躍できる児童生徒を育成する。			自己評価は	
昨年度の成果と課題		年度重点目標	具体的目標		A : 適切である B : 概ね適切である C : やや適切である D : 不適切である	
<div style="transform: rotate(-45deg); font-size: 2em;">/</div>	I 障がいの状態や発達段階に応じた専門的な指導の充実		<ul style="list-style-type: none"> ・地域資源を生かした体験活動の充実と学びの連続性を重視した教育課程の編成 ・教科等横断的な視点と系統性を踏まえた年間指導計画の作成 ・ICT活用等による授業改善 ・進路開拓、進路指導、職業教育の充実 		<div style="transform: rotate(-45deg); font-size: 2em;">/</div>	<div style="transform: rotate(-45deg); font-size: 2em;">/</div>
	II 安心・安全に学ぶための教育環境の整備・充実		<ul style="list-style-type: none"> ・道徳教育、人権教育の充実 ・危機管理マニュアルの周知及び対策の徹底 ・いじめの未然防止の取組と体制整備の充実 			
	III ユニット制を基盤とした組織マネジメントの活性化		<ul style="list-style-type: none"> ・各種会議の連動と情報共有による組織運営の一本化 ・学部間やユニット間の連携強化及びTTによる指導の充実 ・ワーク・ライフ・バランスのとれた職場環境の整備による働き方改革の推進 			
	IV 早良高等学校や地域の小中学校等との連携を生かした地域における特別支援教育の充実		<ul style="list-style-type: none"> ・ワンヘルス教育の推進 ・早良高等学校との日常的な交流及び共同学習の充実 ・センター的機能を発揮した地域人材活用等の充実 			
	V 教職員の専門性の向上及び理解啓発活動に基づく共生社会の実現		<ul style="list-style-type: none"> ・ユニット制の効果的な活用による協働体制の構築 ・OJTによる人材育成の推進 ・人権感覚の醸成を目指した研修の充実 ・特別支援教育に関する積極的な情報発信と理解啓発 			
評価項目	具体的目標	具体的方策	評価(3月)	次年度の主な課題	項目ごとの評価	学校関係者評価委員会からの意見
学部	小	障がいの状態や発達段階に応じた指導の充実とユニット制の効果的な運用	<ul style="list-style-type: none"> ・ユニット・ミーティングにおける単元計画を用いた授業内容の検討・共有(随時) ・児童の指導上の課題に応じたユニット別事例検討会の実施(年1回) ・ユニット・ミーティングにおける児童一人一人の支援の在り方の情報共有(随時) 			
	中	生徒一人一人の障がい特性や発達段階に適した指導の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・ユニット・ミーティングにおける生徒の情報共有場面の設定(毎回) ・体験活動の充実に向けた地域資源を生かした交流の実施(年2回) ・学部会等における好事例の共有(学期1回) 			
	高	生徒の障がいの状態を踏まえ、ユニット制を活用した効果的な指導体制の確立	<ul style="list-style-type: none"> ・ユニット・ミーティングにおける翌月の学習内容、目標、グルーピングの確認 ・ユニット・ミーティングにおける生徒一人一人の学習状況の確認(月初め) ・教科会議における年間指導計画の見直し(学期1回) 			
教務部	教務課	特色ある教育課程に基づく学校教育目標の具現化と児童生徒の教育的ニーズに応じた効果的な教育活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・教育課程に基づいた見通しのある年間行事、月行事の計画、提案(随時) ・教務課基本業務と年間スケジュールの定期的な検討(随時) ・教育課程に応じた系統性のある教科用図書の検討及び採択(学期1回) 			
	庶務課	教職員の心理的安全性を高める職場環境の最適化と、積極的な情報発信による理解啓発促進	<ul style="list-style-type: none"> ・職員アンケートに基づく職場環境の刷新(年2回)及び湯茶室等の環境整備(毎日) ・学校安心メール等を活用したPTAに関する情報の迅速な共有と決定事項の実行(随時) ・ホームページ等による学校行事等の発信(学期2回以上)、ボランティア受入体制の検討 			
	情報管理課	校内における情報基盤整備及びICT活用の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・5月までの情報基盤整備(以降は調整・更新) ・ICT活用に係る需要(授業・校務)の把握と分析(随時Forms集約) ・ICT推進に繋がるミニ研修の実施(年2回) 			
進路指導部	小学部入学段階から高等部までの継続的な進路指導体制の確立	<ul style="list-style-type: none"> ・進路の手引きを活用した職員研修、保護者説明の実施(年1回) ・春日市、那珂川市、福岡市早良区を中心に50以上の事業所、企業の進路開拓(随時) ・進路だよりの発行(学期1~2回) 				

児童生徒指導部	児童生徒指導課	教職員の協働による生徒指導体制の充実	いじめの未然防止、早期発見、早期対応に向けたアンケート実施（毎月）					
			運動会の計画・実施に向けた運動会実行委員会の実施（随時）					
			アンケート等を基にした各種危機管理マニュアルの見直し（随時）					
	交通管理課	バス会社、保護者との連携による安全な通学体制の確立	駐車場内における事故・接触事故ゼロに向けた誘導（毎日）					
			バス会社との情報交換会の実施（年2回）					
			通学路及び乗降ポイントの危険箇所点検の実施（学期1回）					
	保健課	安心・安全な学校生活を支える健康管理体制の整備	危機管理マニュアルに沿った緊急時対応の周知（年3回）					
			医療的ケアの安全な実施（随時）					
			各種様式や手続き方法の整備と周知（随時）					
研修・支援部	研修課	ワンヘルス教育の取組を通じたカリキュラム・マネジメントの確立と人材育成基本方針の具現化	ワンヘルス教育の推進に向けたグループ協議の実施（年10回）					
			人権教育推進体制整備に向けた職員研修の実施（年1回）及び方針の検討（年3回）					
			人材育成基本方針の原案作成及び検討（年3回）					
	支援課	特別支援教育コーディネーターを中心とした校内支援体制の確立とセンター的機能の発揮	特別支援教育に関する研修会等の計画、運営（年3回）					
			教育相談及びケース会議における校内外人材の積極的活用（随時）					
			地域の小中学校、高等学校に対する相談支援に係る広報活動（随時）					
事務部	安全で快適な学習環境を提供するため、資産管理・財務管理の適切な管理	施設管理に係る課題への柔軟な対応及び効率的な予算の運用（随時）						
		予算の執行状況の監視による会計処理の適切な実施（随時）						
		各課題に対する情報の収集・分析及び事務室内での共有（随時）						

自己評価及び学校関係者評価を踏まえた今後の改善策

<ul style="list-style-type: none"> ・ ・ ・ ・ ・

評価項目以外のものに関する意見

--